

「瑞星」第11号 編集集中!

N02



「瑞星」第11号の実践事例集紹介①

瑞星第11号編集委員会だより

テーマ「チームとしての学校」の力を高める養護教諭の役割

～子供たちが生涯にわたって

健康な生活を送るための力の育成と課題解決の進め方～

瑞星に掲載される実践事例は、4分野「保健管理」「健康相談」「保健教育」「危機管理」です。その一部の概要をシリーズでご紹介します。

保健管理：小学校

テーマ「宿泊を伴う学校行事における
養護教諭の役割
—慢性疾患を持つ児童への対応—



多様な健康課題を抱えている児童が増加する中で、養護教諭は児童の様々な健康情報を把握し、迅速かつ適切な対応が求められています。

小学校において慢性疾患などをもつ児童に対する修学旅行の取組過程の中でどのように養護教諭が関わり、専門性を発揮していったかの実践が紹介されています。

保健教育：幼稚園

テーマ「幼稚園における
養護教諭の役割について
—日々の保健教育の実践を通して—



養護教諭が専任で配置されていることで、保健管理と保健教育を関連させ、幼稚園教育要領を踏まえた保健教育計画を立案、継続的、発展的に担任、保護者とともに取組を進めています。

小学校以降とのつながりを踏まえ、カリキュラムマネジメントに積極的に関わっていきたい願いがこめられています。

今回は、熱中症対策につなげる汗の始末の保健教育が紹介されています。

危機管理：特別支援学校

テーマ「特別支援学校における
養護教諭としてのリスクマネジメント
—本校の危機管理体制と
訓練などの取組から—



様々な健康課題や障がい、特性、医療の進歩に伴う医療的ケアが増える中、事故予防にむけてや事故発生時に教職員が組織的に対応できるようマニュアルの整備、事故対応訓練が行われています。

そこには、子供の心身の様子を把握している養護教諭だから気づけるリスクを訓練設定に反映させています。

健康相談：高等学校

テーマ「不適応行動予防のための取組
—養護教諭としてできること—

生徒の対人関係のトラブルや不適応行動等、心の問題が多様化・複雑化する中、不登校や保健室登校を未然に防ぐことに、重点をおいた取組が紹介されています。

特に、生徒の学校生活での意欲や満足度、学級集団の状態に注目し、その結果を様々な取り組みに生かされており、そのコーディネート役を養護教諭が担っています。

編集作業進行中!

編集委員会では、執筆者の先生方と検討しながら、実践がより見やすく、より理解しやすくなるよう編集をすすめています。

第11号の表紙は、養護教諭の勤務を経て退職された先輩が描かれた作品を使わせていただくことになりました。作者の子供を見守る優しい心が伝わってくるとてもすてきな作品です。ぜひ楽しみにしてみてください。

